

校長室より

「二松から飛翔へ」

二松学舎大学附属高等学校
校長 鶴飼敦之

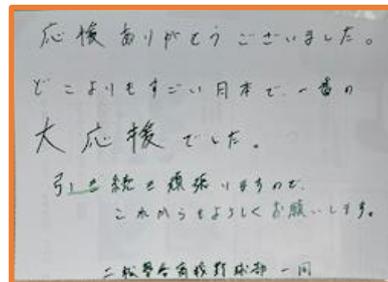
野球部からの感謝と報告

先日、野球部が秋の東京都大会で早稲田実業高校を相手に延長12回、サヨナラスクイズで勝利し、優勝を遂げたことは、ご存じのとおり。

決勝当日は北風が強く凍える寒さでしたが、全校応援体制で臨み、熱い声援を送り続けました。その声に見事に応えてくれました。野球部3年生のリーダー応援もあり、大いに盛り上がった一日でした。

大会後、主将の2年日笠君から全校生徒向けのお礼の放送がありましたが、感謝の言葉を綴ったメッセージがTコース教室のある5階家庭科室入口に掲示されていまして、改めて紹介します。また、立野先生からは優勝旗やペナントが、監督の市原先生からは決勝戦のウイニングボールが届きました。

いずれも校長室に飾ってあります。実物をご覧になりたい方はお訪ねください。



校内 Topics ～百人一首大会・冬期講習～

本校の伝統行事である百人一首大会が新年初めの3学期始業式後に開催されます。その前に各クラスの予選会が12月19日に行われ、毎年各教室では歓声があふれます。今年はコロナ禍前に戻って各クラス4名の本選出場者を決定するようです。開催に合わせて図書館では百人一首関連の図書を準備していただいています。期末考査で教科の学習に集中していると思いますが、古典の勉強そして、教養のために本を手にとってみてはいかがでしょうか？ かるた部にどこまで迫れるかも楽しみです。



冬休みに実施される冬期講習会の参加申し込みが昼休みに行われました。学年ごとに担任の先生方が手続きを行っていました。27の講座に300名近くの生徒が参加するようです。基礎学力の定着から受験対策講座まで幅広い講座が準備されています。学校のリソースを十分活用して学力アップにつなげましょう。

九段界限・街路樹

前号(第29号)で学校前の街路樹が色づいてきたことを紹介しました。その際、「プラタナス(?)の樹」とお伝えしましたが、正しくは「ユリノキ」でした。正確な名前が分からなかったため、生物担当の外岡先生に調査を依頼していたところ、「プラタナス」とは違う種であることを教えていただきました。

改めて調べたところ、「ユリノキ」はモクレン科ユリノキ属の落葉高木で、車の排ガスにも強く街路樹として植栽されるとのこと。5月にチューリップに似た花が咲くようで、英語名はそのまま「tulip tree」。また、葉の形が着物の半纏に似ていることからハンテンボクの別名があるそうです。

ちなみに葉の形がプラタナスとよく似ており、混同されることが多いとか…(いいわけです)。